



郷原指導主事が飯南町ならではの教育を説明

「今年度、町内の小中学校に着任した教職員」を対象に新任教職員研修を開催しました。本町は「ふるさと飯南の学びを原点に一人一人が輝く人づくり」が教育の基本理念。この基本理念に基づいた保小中高一貫教育やICT教育の実践例などを説明しました。

4月22日には飯南高校でも同様の研修を開催。今後、教職員の一人一人が理念や目標を意識し、教育を推進します。

新任教職員向けの研修を開催

4月12日(金)

「若者と女性の活躍応援事業」補助金の交付団体決定

4月25日(木)

本町は、若者と女性の活躍による元気あふれるまちづくりを推進するため、「飯南町若者と女性の活躍応援事業補助金」を交付しています。4月25日に審査会を開催。各団体のプレゼンテーションを審査した結果、次の2団体の事業を採択しました。

【事業名】華の舞旗バージョン事業
【提案者】飯南町商工会女性部 飯南牡丹組

町内外でのイベントに参加し、活動の輪を広げ、飯南町をアピールしている点や、ばたんまつりの来場者数増加等につながる取組となる点を評価

【事業名】神楽舞in飯南事業
【提案者】飯南高校神楽愛好会OB

飯南高校神楽愛好会の活躍の場を創出するだけでなく、公演への来場者と団体との交流の場の創出、神楽に関心を持つ若者を増やす取組になる点を評価

第2次募集を行う予定です。
詳細はホームページ等で周知します。



飯南高校神楽愛好会OBのプレゼン



飯南町商工会女性部飯南牡丹組のプレゼン



東京で開催された授賞式では取組を発表

本町が町民の皆さんと共に取り組んだブランドメッセーj作成からの一連の取組が「シティプロモーションアワード」で金賞(厳しい状況の打破を狙う新たな発想賞)を受賞しました。

この賞は、地域に関わる人の幸せにつながる確かなシティプロモーションを企画しようとする諸団体と、そうした取組を行う地方自治体等を表彰するものです。

今後取組を継続し、町民の皆さんとともに、よりよいまちの未来を目指します。

シティプロモーションアワード金賞を受賞

4月25日(木)



つながりづくりのきっかけにふるさと回想館イベント

4.28日

旧小田小学校体育館で「ふるさと回想館リニューアルイベント」が開催されました。

このイベントはふるさと回想館の改修にあわせ、小田真木地域づくりビジョンに掲げる「つながりづくり」の一環で開催。イベントを通して、ふるさと回想館を含めた旧小田小を拠点とした多世代交流や関係人口との交流が目的です。

当日は、町内外からの来場者が訪れ、交流や飯南神楽団による公演を楽しみました。

※8ページに関連記事



神楽公演でステージから配られたアメをキャッチ

晴天に恵まれてにぎやかに獅子地区田舎体験

獅子地区で、島根大学生物資源科学部の学生19人が、田植えなどの農業を通して、獅子地区の住民と交流する田舎体験交流事業が開催されました。

この交流事業は今年で9年目。これまで継続的に実施されています。今年も学生は慣れない作業に悪戦苦闘。住民に教わり、手植えや田植え機で田んぼに苗を植えました。

10月には、同地区の田んぼで稲刈りも計画され、今後も交流事業を継続される予定です。



泥に足を取られないように気をつけながら



今年もきれいに咲きました

5月上旬、赤名観光ばたん園周辺を会場に、「ばたんまつり」が開催されました。

12日のメインイベント当日は、強い雨に見舞われましたが、ステージ前では雨を吹き飛ばすような満開の笑顔でよさこいや赤来中学校の吹奏楽演奏が行われ、室内での披露となった神楽の舞にも多くの人が詰めかけました。飯南町の特産品が当たる抽選会では、当選した参加者から喜びの声が聞かれました。

丁寧に手入れされた180品種2万本を超えるばたんは、町内外から訪れた多くの人を魅了しました。

まちの花・ばたん大輪を咲かせました第49回ばたんまつり

5.3~12日



雨にも負けない力強いよさこいの披露



飯南神楽団による神楽の舞